

街づくりアドバイザーからのコメント

この地区の街づくりについてアドバイスをいただくため、学識経験者をお招きしました。

《寺内義典 先生》 国土舘大学理工学部教授

放射23号線周辺の生活道路の交通に関する様々な課題を解決するためには、みなさんが立ち上がって地域の意見としてまとめていく必要があります。



あいば

《饗庭伸 先生》 首都大学東京都市環境学部教授

本日いただいたご意見及びアンケート等も踏まえて、来年度以降は、具体的な街づくりのルールについて話を進めていければと思います。

【「放射23号線沿道地区街づくり懇談会」とは】

「放射23号線沿道地区街づくり懇談会」とは、放射23号線の整備に伴う沿道の街づくりを地域のみなさんと考える場です。地区の現況と課題を整理し、より良い街の将来像を考えた上で、周辺環境に配慮した建物の建て方、みどり豊かな空間の創出、防災対策など、街づくりのルールを具体的に検討していきます。是非みなさんのご意見をお聞かせください。

【会場案内図】



放射23号線沿道地区 第8号 街づくりニュース

平成30年7月 世田谷区北沢総合支所街づくり課

現在、環状7号線以西（下図「街づくり検討対象区域図」参照）において、東京都により都市計画道路幹線街路放射第23号線（以下「放射23号線」という。）の整備事業が進められており、今後、沿道の街並みが大きく変わることが予想されます。

世田谷区では、地域のみなさんと沿道の街づくりに関する議論を深め、具体的に街の将来像を考えるため、「放射23号線沿道地区街づくり懇談会」を開催してきました。

このたび、第8回街づくり懇談会を開催しますので、是非ご参加ください。なお、街づくりに関することでご不明な点がございましたら、以下《お問い合わせ先》までご連絡ください。

第8回懇談会

日時 平成30年

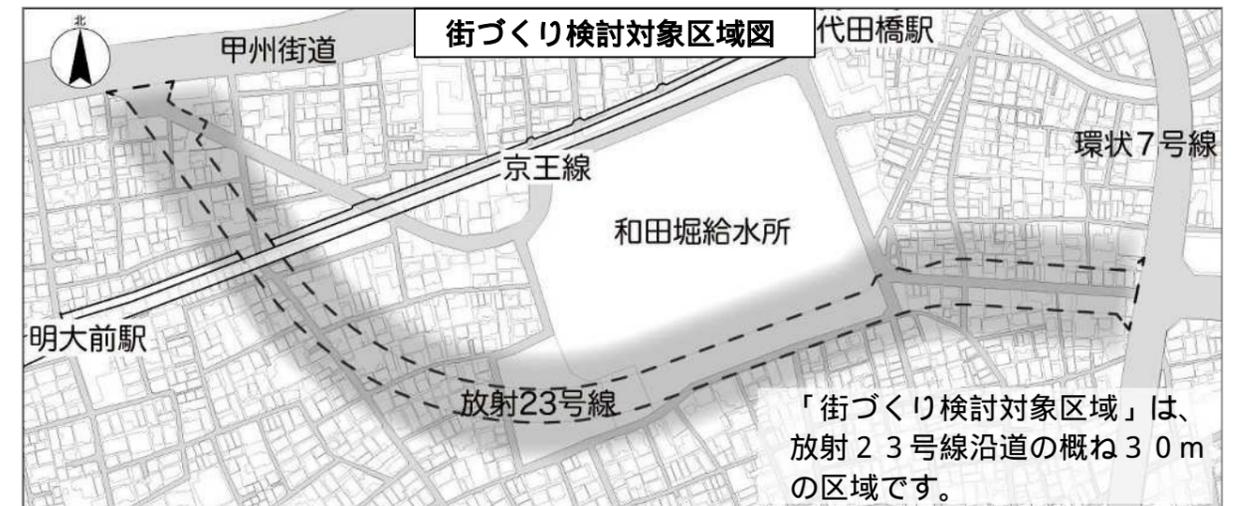
8月1日（水）午後7時～8時30分

会場 代田区民センター 2階 第1・2会議室

世田谷区代田6-34-13（4頁【会場案内図】をご覧ください）

お車での来場はご遠慮ください。

内容 放射23号線沿道の地区計画案及び用途地域の変更案について



《お問い合わせ先》

世田谷区 北沢総合支所 街づくり課 担当 松本、岡部、中村、小川

〒155-8666 世田谷区北沢2-8-18 北沢タウンホール11階

電話 03-5478-8031 FAX 03-5478-8019

第7回「放射23号線沿道地区街づくり懇談会」の記録

日時：平成30年3月11日（日）
午前9時30分～12時
場所：代田区民センター
地下2階 多目的室
参加者：24人
内容：沿道の将来の街のイメージについての意見交換
放射23号線周辺の交通課題についての意見交換



ガリバーマップ（縮尺 1/150 の大きな地図）を用いた交通課題についての意見交換の様子

意見交換（要旨）

《沿道の将来の街のイメージについて》

これまでの懇談会での内容を踏まえ、区から、以下の6つの街づくりに関する目標を街の将来イメージとして提案し、それぞれに意見交換を行いました。

目標1 歩行者や自動車の安全性と利便性を考慮に入れた道路を整備する。

（意見）自動車よりも歩行者の安全性や利便性を優先し、放射23号線に横断歩道を設置すべき。

目標2 住宅を主体とし、周辺の住環境と調和のとれた街並みを形成する。

（意見）防災面に考慮し、延焼を遮断するために5～6階の建物は建てられるようにした方が良い。

目標3 誰もが身近に日常生活の利便性を享受できる施設の立地を誘導する。

（意見）夜にお酒を飲むお店は建てられるのか。静かな環境が良い。

（回答）建築基準法上では、昼も夜も関係なく「飲食店」と扱われます。地区計画で風俗営業等は規制できますが、飲食店の夜の営業のみを規制することはできません。

目標4 環境にやさしい、うるおいのあるみどり豊かな街並みを形成する。

（意見）自宅の植栽を維持管理するのは、高齢化等により難しいため、個人宅で生垣の設置をルール化するのは厳しいのではないかと。公園のように、公的に緑を増やすほうが良い。

目標5 道路整備による街の変化に対応した、円滑な建て替えを実現する。

（意見）円滑な建て替えとはどういうことか。

（回答）特に、現在用途地域が「第一種低層住居専用地域」の部分については、道路事業協力者の円滑な生活再建を促進するために、容積率や高さ制限など、用途地域等を変更することを検討します。

（意見）用途地域の変更に対する様々な懸念も踏まえて検討してほしい。

（回答）用途地域を変更しても、地区計画により建物の用途や高さ制限等のルールを定めることができます。

目標6 建築物の不燃化を促進し、安全安心な街並みを形成する。

参加者からのご意見はありませんでした。

《沿道周辺の交通課題について》

放射23号線が整備されることによる周辺の交通課題をみなさんと共有していただくため、ガリバーマップ（縮尺 1/150 の大きな地図）を用い、課題や解決策について意見交換を行いました。（2頁の写真参照）

通学路の危険性

通学区域が放射23号線の整備により分断されるため、通学区域の見直しの必要性や、通学路での危険な箇所を確認し、その対策について話し合いました。

地区内の車の流れの変化

連続立体交差事業で踏切がなくなり、さらに放射23号線の整備により地区内の車の流れが変わることが想定されることから、危険性のある箇所について確認し、その対策を話し合いました。

京王線の側道の危険性

京王線の高架橋の脇にまっすぐな側道が出来ることにより、車のスピードが出やすくなるなど、想定される危険性について確認しました。

その他主なご要望

- ・放射23号線と主要生活道路217号線が交差する位置に横断歩道が必要。（下図）
- ・自動車が羽根木方面から渋谷方面へ右折できるように、交差点の信号制御が必要。（下図）
- ・通行する歩行者が多く、代田橋駅へのアクセスのためにも横断歩道が必要。（下図）



アンケートの意見（要旨）

街の将来像について

- ・将来、人々が暮らしやすく集いやすい魅力的な街にしてほしい。
- ・地域の発展と防災性向上の観点から、5階建て程度の街並みがふさわしいと思う。そのため、容積率は300%が望ましい。
- ・用途地域の変更により、不利益を被る人が出ないようにしてほしい。
- ・これまでに6回も意見交換しているにもかかわらず、具体的な方策に関する提言が無く、「街づくり目標」として聞こえの良い文言しか聞けなかったのは残念である。
- ・和田堀給水所の南西にある「子どもの遊び場」の代替となるような公園をつくってほしい。

交通について

- ・大きな地図を使った説明は、とてもわかりやすかった。
- ・バスを運行させたり、交通量が増えるようなことはしないでほしい。
- ・子どもの通学路が不便になるので、放射23号線を横断できる箇所を増やしてほしい。
- ・街づくりアドバイザーから紹介があったような、自動車のスピードを抑制するための道路づくりの工夫や、消防・警察・住民のみが入れるような道路への交通規制を、世田谷区でも是非導入してほしい。